

2023 年度第 4 回理事会議事録

期 日：2024 年 3 月 12 日（火）19 時～20 時 30 分 web 会議

出席者：阿部 修、内田幸司、江田哲男、岡本和也、菊地克彦、熊代正行、鈴木雄一、
高橋順士、高橋光幸、寺田理希、土井 司、沼野智一、秦 博文、山崎 良、
吉丸大輔、錦 成郎

[報告事項]

1. 第 14 回医療安全セミナー開催報告

(1) 実施状況

- 1) 日時 2023 年 12 月 2 日（土） 12:50～17:35
2023 年 12 月 3 日（日）医療安全セミナー確認テスト（WEB）
- 2) 場所 ビジョンセンター品川 2F 201 室
- 3) 参加者 申込み 対面 17 人 WEB 162 人
受講者 対面 15 人 WEB 154 人（視聴ログで確認できない） 合計 169 人
- 4) 担当理事 高橋光、秦、内田、土井
- 5) 確認テスト+アンケート実施者
認定更新者 126 人 認定一般 16 人 一般受講者 22 人 未実施者 5 人（一般）
- 6) 修了証 規程の点数に満たない受講者には受講証明証を出さなかった。

(2) 参加者の声（一部）

- ・ web のも会場の雰囲気伝わり、質問もしやすく大変勉強になりました。
- ・ 質疑応答の音声が不明瞭でやや聞き取りづらかった。など web 環境にまだ不備がある。

2. 第 3 回 MR 肝エラストグラフィ講習会開催報告

(1) 実施状況

- 1) 開催日時 2024 年 2 月 23 日（木・祝）
- 2) 開催場所 東京都立大学荒川キャンパス 図書館棟 2 階 MRI 室
- 3) 参加者数 16 人（参加申込 22 人から選抜）
- 4) スタッフ 7 人（学生 2 人を含む）

(2) プログラム

- | | | |
|-------------|-------------------|----------------------|
| 10:00～10:45 | 講義 MR エラストグラフィの基礎 | 沼野智一（都立大学） |
| 10:45～11:30 | 講義 肝エラストグラフィの基礎 | 伊東大輝（慶應大学） |
| 11:30～12:10 | 講義 肝エラストグラフィの撮像 | 田邊頌章（横浜市民病院） |
| 13:00～14:30 | 実習 肝 MRE 撮像実習 | 秦 博文（北里大学）、田邊頌章、沼野智一 |
| 14:35～16:05 | 実習 ROI 設定と弾性率変化 | 福澤 圭（虎ノ門病院）、伊東大輝 |
| 16:05～16:15 | 質疑・応答 | |

(4) JSMRM との情報共有

- ・ 吉満先生に講習会の開催報告をして情報共有をしておく。

3. 認定機構連絡会議への参加報告

(1) 他の認定機構の状況（抜粋）

1) 日本放射線治療専門放射線技師認定機構（成田氏）

合格者数：74名（34.6%）

地区開催講習会：東北2、九州1、関東1、関東2、北陸、東海、四国

外部理事の参画：JASTRO、JSRT、JART から外部理事として登記

2) 日本核医学専門技師認定機構（對間氏）

第18回認定試験（8月5日） 会場：北海道、東京、愛知、大阪、岡山 65名

合格者32名（合格率 49.2%）

3) 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構（坂本肇氏）

合格者数：95名（合格率：54%）

4) 肺がんCT検診認定機構（牛尾氏）

認定試験（対面開催）：2回実施：136名（合格率 61.7%）

118名（合格率 56.3%）

5) 日本救急撮影技師認定機構（西池氏）

受験者：70名 筆記試験合格者：60名（合格率 85.7%）現在実地研修レポート提出期間

・第14回救急撮影技師認定試験

3月10日 仙台、東京、大阪、福岡各会場 申込者数111名

6) 日本X線CT専門技師認定機構（井田氏，小林氏）

将来構想検討委員会：X線CT専門技師を中心に将来構想検討委員会が発足し，

今後の事業方針や認定技師の在り方などについて検討が始まった。

7) 日本大腸CT専門技師認定機構（鈴木氏）

第3回認定試験合格者：52名（合格率 86.7%）

(2) 課題に対する意見交換

1) 対面（現地）開催において募集人数を下回る傾向にある（IVR認定機構）

2) 合格率の低迷（肺がんCT検診認定機構）

多くの機構で試験問題作成委員会を設置し、正答率を問題の作成に反映している。

本機構は合格率が上昇しており、試験作成は現状のスタイルを継続する。

3) インボイス制度に関して

・対応している機構：乳がん検診、放射線治療、肺がんCT、X線CT

4. 専門技術者の更新要件に加えたインシデント報告数の変化と集計

2022年5月20日～2023年12月31日：467件

(1) 注目すべきインシデント

1) 容体の悪い被検者のMRI検査は要注意である（バイタルの高度変化があった事例がある）

2) 被検者の検査室内での移動や移乗時、コイルへの挟み込みなどレベル3以上が起りやすい。

3) 造影剤注入時に患者観察を怠ってはいけない（重篤な状態になることが多い）。

4) 発生件数が少なくてもレベル3以上の事故が事前チェック不足や不注意が原因で発生する。

(2) 詳細は機構のホームページ「安全情報」を参照

5. 磁気共鳴専門技術者更新審査の結果

				審査結果					
						更新	280	更新からの更新	270
								上級から更新	10
認定者総数	349	更新対象者	340	上級	30	上級から上級	13	新たに上級	17
		失効者	9						
						更新延長	9		
更新対象者	340	認定	315	失効	21	更新しない	14	申請なし	7
		上級	25						

新規更新要件 1) 構成団体に現在所属中であることの証明の提出

構成団体以外の所属証明を提出した方がいた。

2) MR 医学会にインシデント報告を毎年行っているかの確認

インシデント報告を外部に出せない施設が一定数あった。

インシデント発生日の記入欄を設ける。

※ 登録された参加証明書に氏名がないのがあった → 今後、研究会が登録するのでなくなる。

※ 安全研修会の受講: 本機構, JSMRM, JSRT が主催する安全研修会であることを細則に明記する。

[議事]

1. 第4回・第9回・第14回認定試験合格者の更新

	試験合格者	申請資格者	上級更新者	(上級更新)	更新延長	未申請	今回更新率	認定者比率	総失効者
第4回	92	83	71	(9)	2	10	85.5%	77.2%	21
第9回	109	104	97	(13)	4	3	93.3%	90.0%	10
第14回	153	153	142	(8)	3	8	92.8%	92.8%	8
	354	340	310	30	9	21	91.2%	87.6%	39

※ 更新審査に問題はなく、審査結果のとおり承認する。

(1) 更新証の送付

今回承認された更新者に更新料支払いの通知を出す。

更新証を作成して3月中に送付する。

(2) 更新延長申請者への対応

更新審査申請書を随時受付、審査を通過した時点で更新証を送付する。

有効期限は、今回の更新者と同じ2029年3月31日とする。

2. 一般向け第1回MRI医療安全セミナー（基礎編）の開催

(1) 目的: MRI検査の安全管理の必要性をこれまで情報の届かなかった方々に伝える。

患者サービスの向上（患者への説明不足からくる患者の不信感を払拭する）

MRI操作者のレベル向上（安全を維持するためノウハウの提供）

(2) 日時: 2024年6月8日（土）13:30～16:30 予定

(3) 会場: ビジョンセンター品川 204室 スクール2人掛 72人

- (4) 開催形式：会場 50 人+web400 人を予定 zoom 配信の hybrid 形式
- (5) 受講料：無料（より多くの参加者を募るため）認定ポイントは付与しない。
- (6) 対象：専門技術者でない方、
特に MRI の安全管理にこれまであまり関心を持たなかった操作者
4 月から MRI 勤務に就いた初学者
- (7) 広報：技師会や地方支部などを通じて広く開催案内を配布する。
看護師さんなど他職種、他学会（医療の質安全学会など）へも広報する。
学校教材（生徒や先生も含めて）にも利用できる講義とする。
- (8) プログラム
 - 1. 安全管理はなぜ必要か
 - 2. 安全管理をしないとどうなるのか
 - 3. どのように安全管理をすればいいのか など超基本的な内容とする。
- (9) 受講者の受付方法やプログラム作成
高橋光幸理事に全面的任せる。

3. 第 4 回肝 MR エラストグラフィの開催

- (1) 日時：2024 年 8 月 24 日
- (2) 開催場所：東京都立大学荒川キャンパス 図書館棟 2 階 MRI 室
- (3) 募集：16 人（1 施設 2 人を上限に先着順に申し込みを受けける）
- (4) スタッフ：7 人（学生 2 人を含む）
- (5) プログラム 第 3 回と基本的に変えない

4. 第 20 回磁気共鳴専門技術者認定試験

- (1) 開催日時 2024 年 10 月後半の日曜日（10/20 or 10/27）
- (2) 試験会場予定 東京）東京都立大学荒川キャンパス（東京都荒川区東尾久 7-20-10）
大阪）難波御堂筋ホール ホール 6（大阪市中央区難波 4 丁目 2-1）
- (3) 募集定員 各会場 200 人
- (4) 開催方式、プログラムなどは、第 19 回認定試験の運用を継承する。

5. 税務関係

- (1) 大平邦子税理士事務所と契約（相談した月のみ 1.5 万円/月）シアドバイスを受けている。
- (2) インボイス制度への対応
 - ・適格請求書発行事業者の登録は行わない。
 - ・機構の収入である「書類審査料」「認定試験受験料」「認定料」「更新料」「セミナー受講費」をどのように取り扱うのが最善かを税理士と相談する。

6. その他

- (1) 専門技術者更新のための MRI 医療安全講習 e-learning を更新する。
- (2) 次回、2023 年度総会と 2024 年度第 1 回理事会の開催
6 月後半の土曜日に対面+web での会議を予定する。

以上